24
347

最新日本名勝里程地圖

大淵善吉編

完

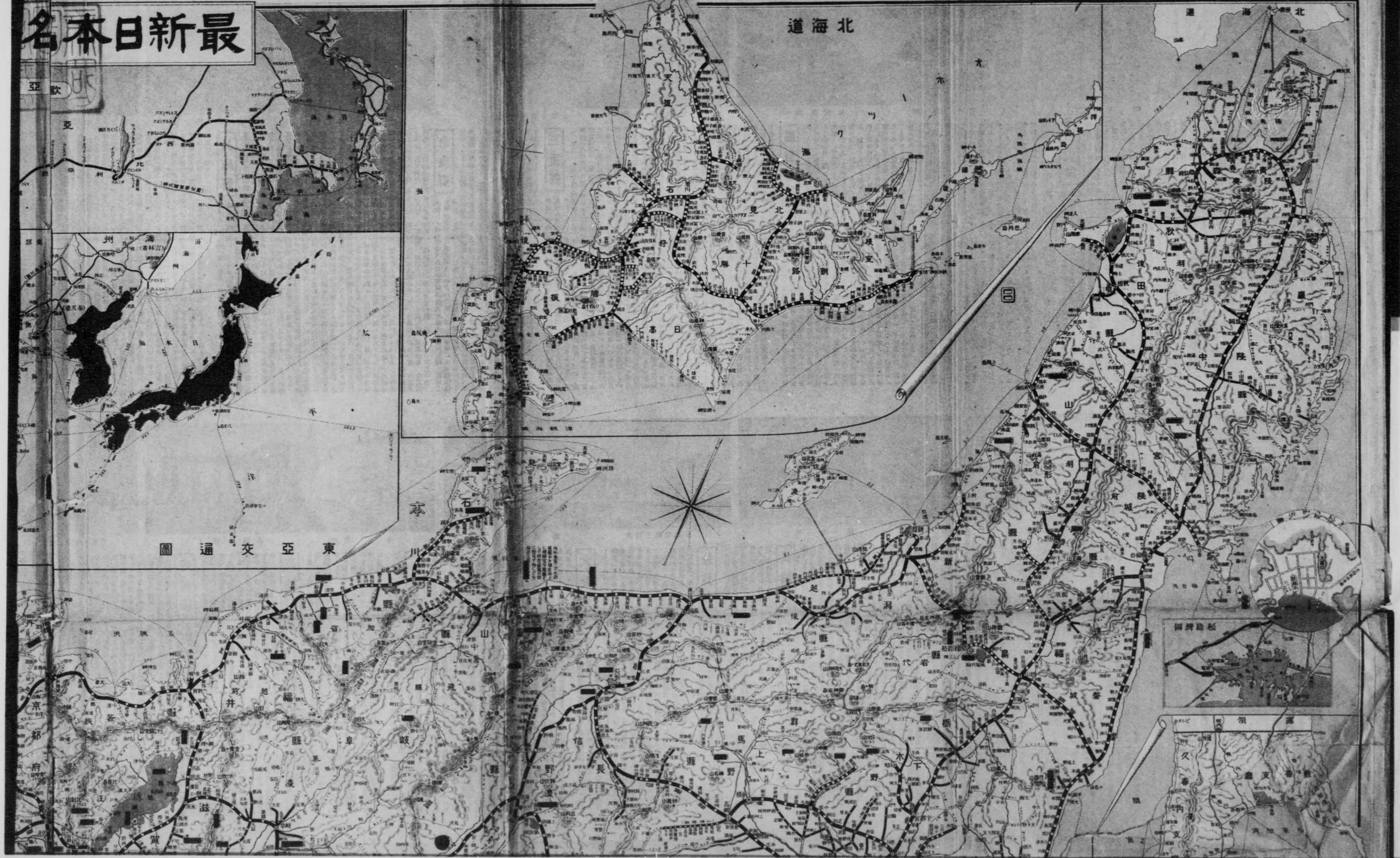
帝國書院

始

露光量違いの為重複撮影

24-347

最新日本名



露光量違いの為重複撮影

24-347

最新日本名

東亞交通圖

北海道

露光量違いの為重複撮影

新日本名勝里程地圖

歐亞鐵道連絡圖

朝鮮及關東

臺灣

露光量違いの為重複撮影

新日本名勝里程地圖

歐亞鐵道連絡圖

東關及鮮朝

臺灣

露光量違いの為重複撮影

勝里程地圖

朝鮮及關東州

圖絡連道

露光量違いの為重複撮影

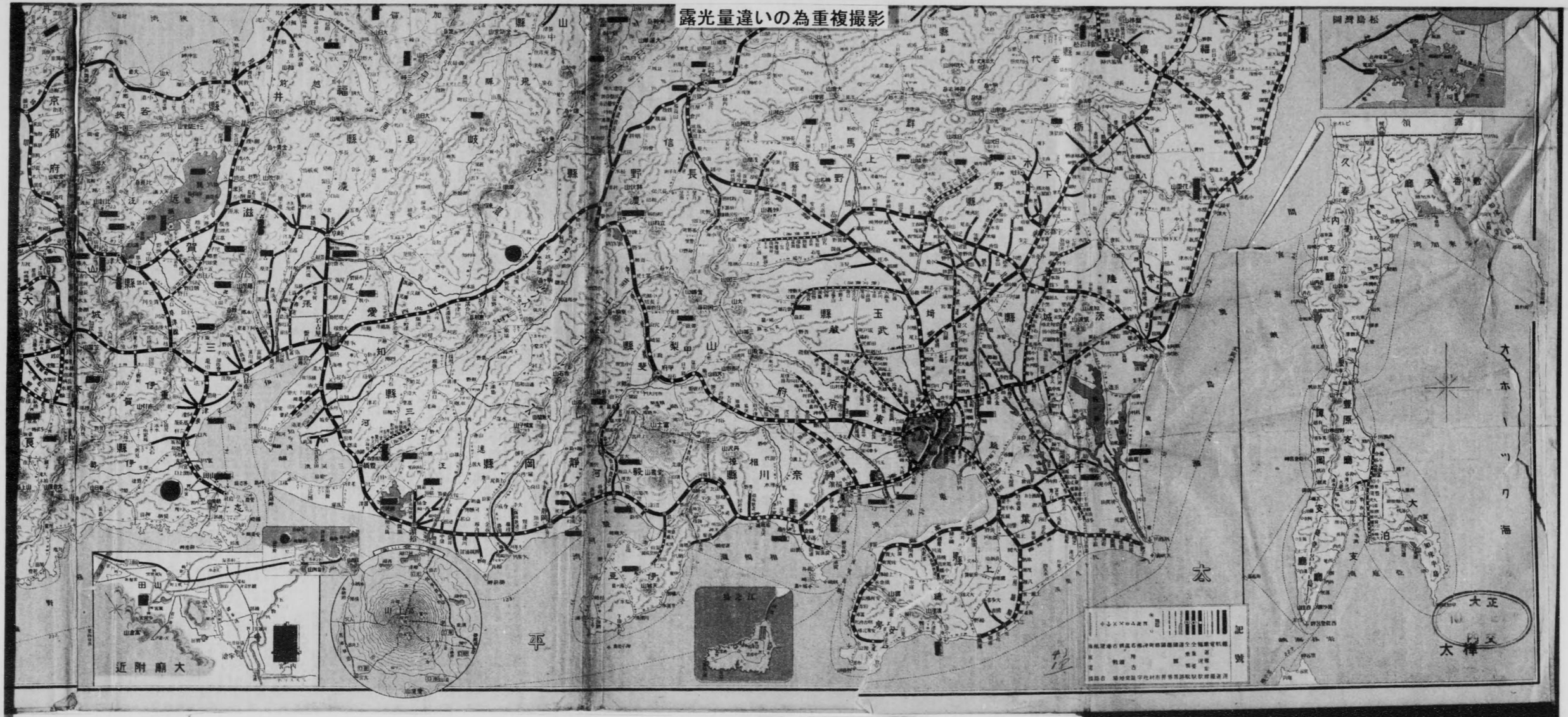
勝里程地圖

圖絡連道鐵

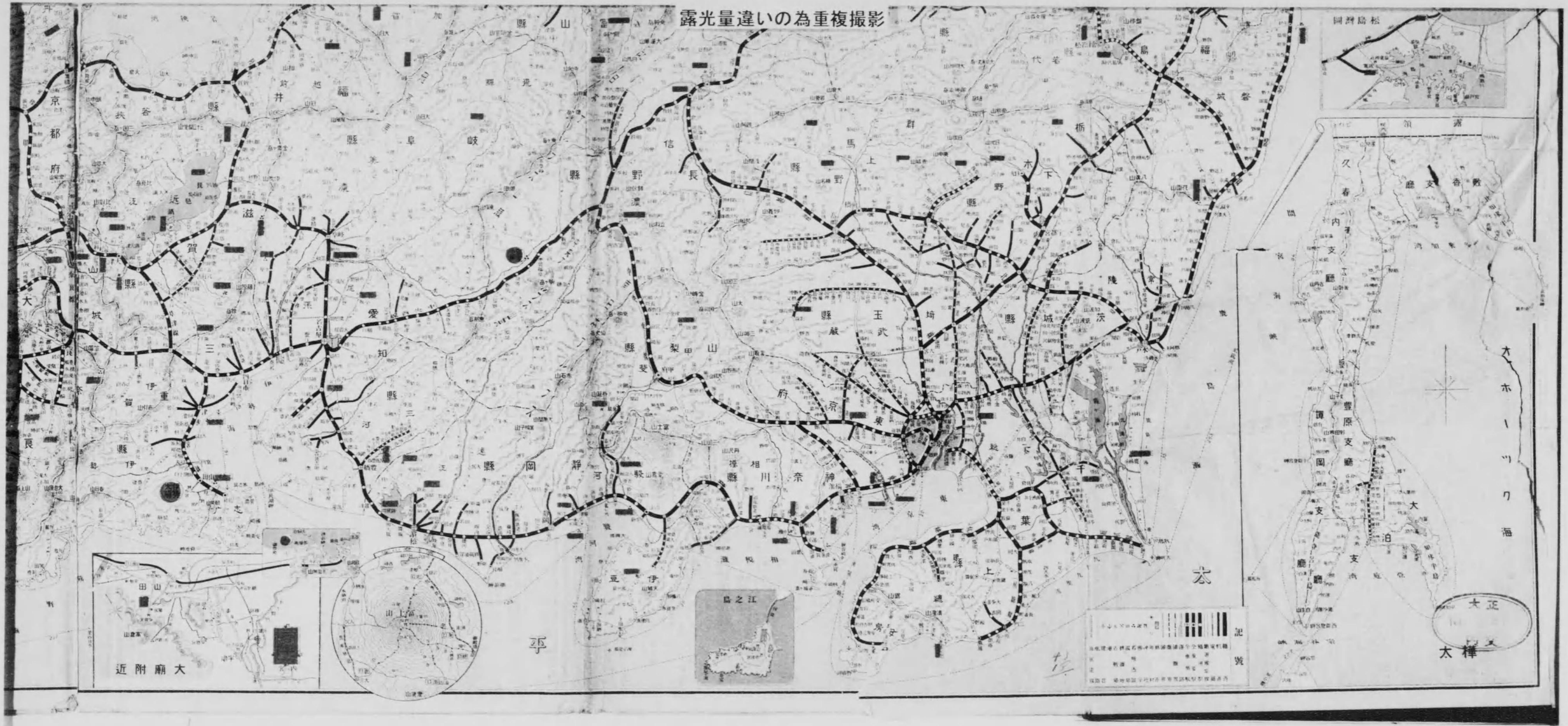
朝鮮及關東州

臺灣

露光量違いの為重複撮影



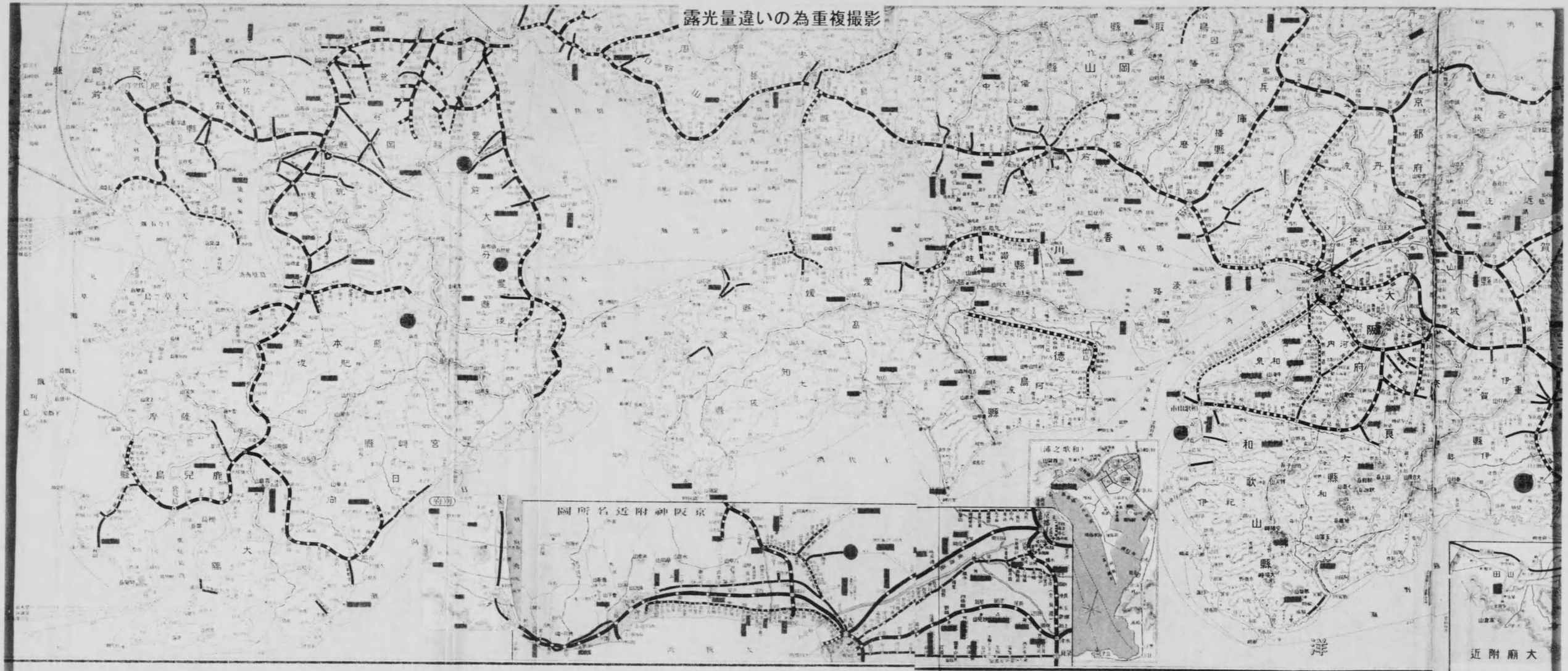
露光量違いの為重複撮影



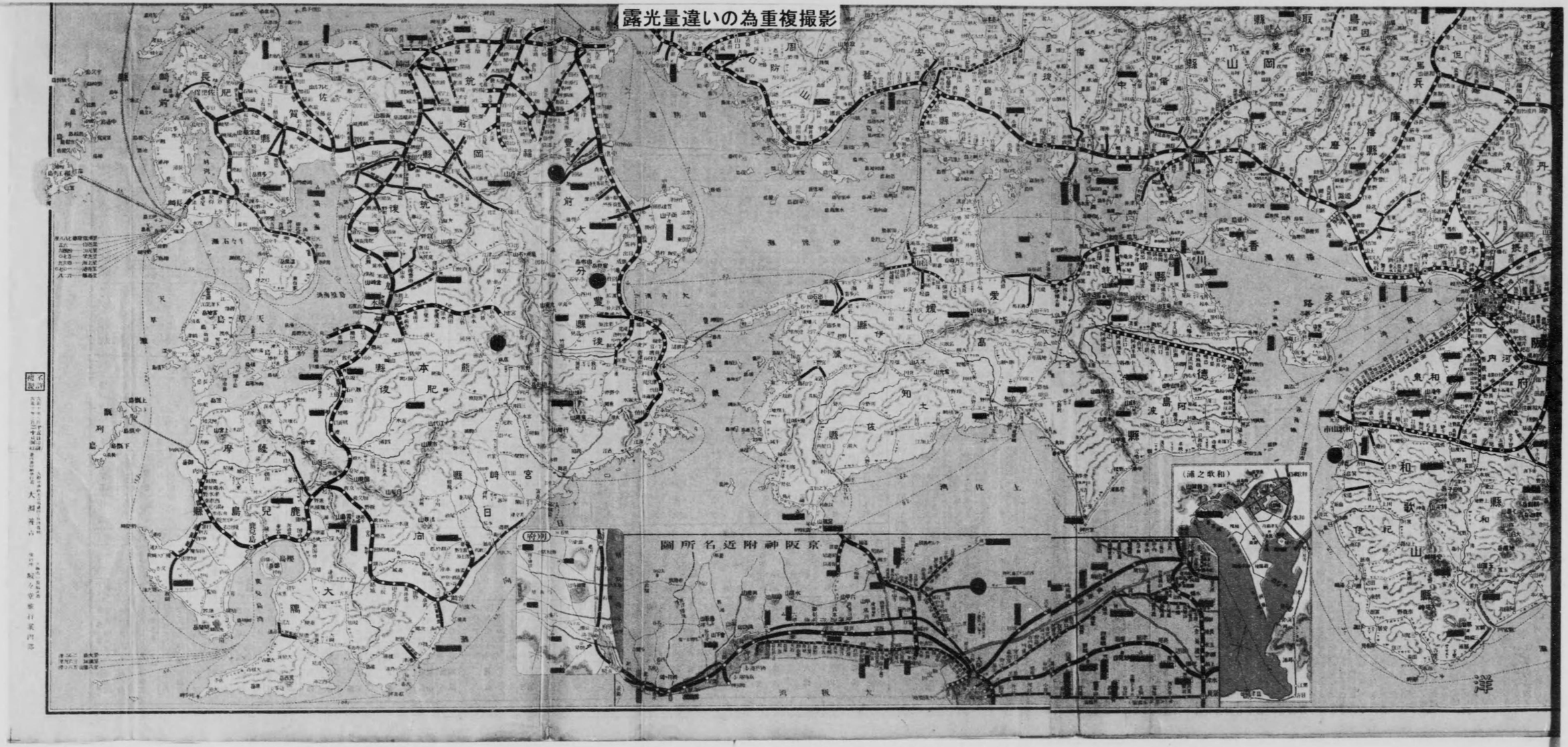
露光量違いの為重複撮影

京阪神附近名所圖

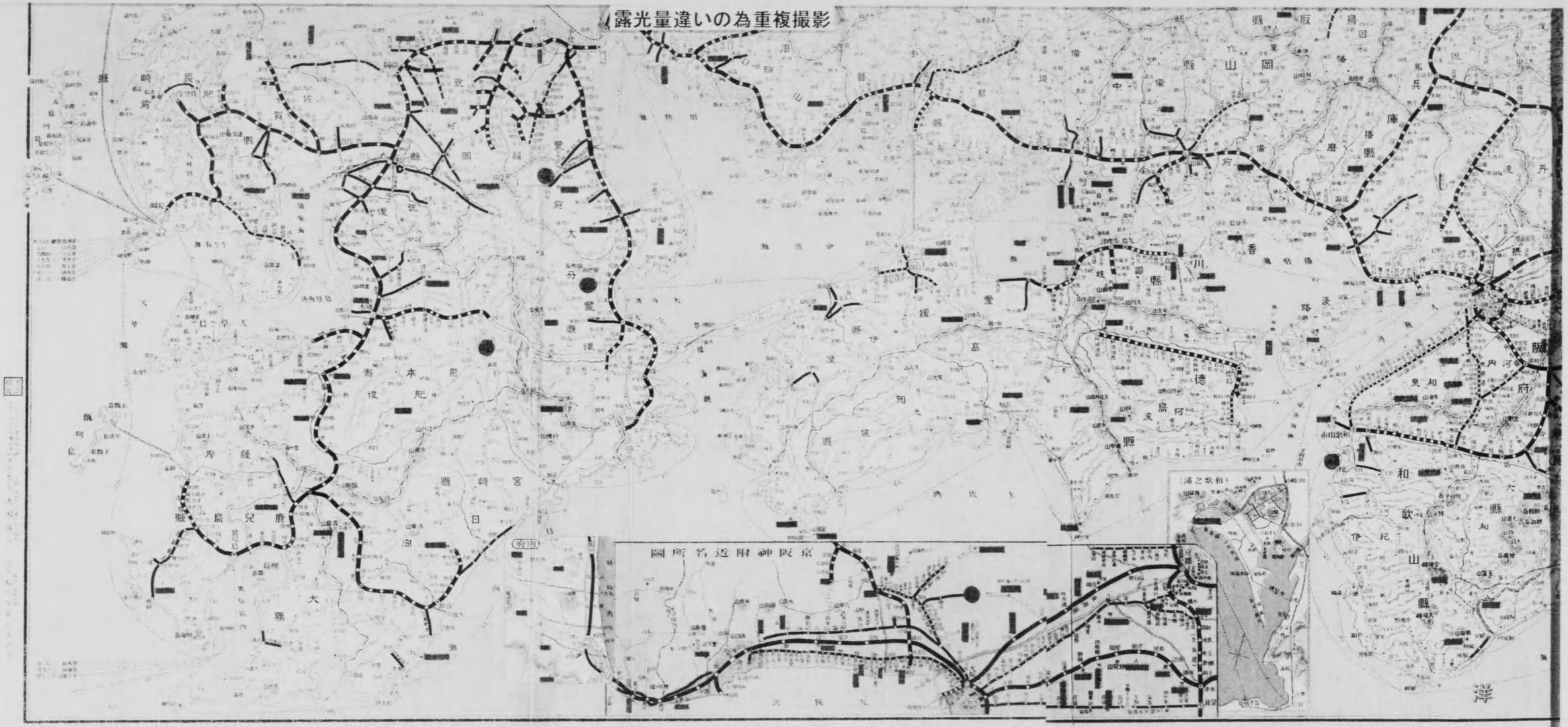
露光量違いの為重複撮影



露光量違いの為重複撮影



露光量違いの為重複撮影



大日本帝國國勢一覽

◆本邦經緯度

經度極點			緯度極點		
地名	度數	地名	度數		
東京 大字東京	東經 一三九度四五分	極南	南洋諸島ボルネオ島東岸ブルツ	北緯 二度	
極東 千島國占守郡占守島東端	東經 一五六度	極北	千島國占守郡アライト島北端	北緯 五〇度	
極西	臺灣島水牛坑溪左岸四	東經 一二〇度	極南	臺灣島鵝鑾鼻	北緯 二一度

◆本邦周圍及面積

土地	周圍		面積	
	本地	屬島合計	本地	屬島合計
本州	一、〇九六、一〇〇	一、〇九六、一〇〇	八八、〇〇〇	八八、〇〇〇
四國	四六六、〇〇〇	四六六、〇〇〇	一八、〇〇〇	一八、〇〇〇
九州	七〇二、〇〇〇	七〇二、〇〇〇	三六、〇〇〇	三六、〇〇〇
北海道本地	一、一二二、〇〇〇	一、一二二、〇〇〇	七一、〇〇〇	七一、〇〇〇
千島（三十一島）	三五〇	三五〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
佐渡	一二〇	一二〇	三一〇	三一〇
隱岐	一四〇	一四〇	三四〇	三四〇
對馬	一四〇	一四〇	三四〇	三四〇
壹岐	一〇〇	一〇〇	一三〇	一三〇
琉球（五十五島）	三五〇	三五〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
小笠原島（二十島）	五〇	五〇	三〇	三〇
臺灣	一、一〇〇	一、一〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇
澎湖島	一五〇	一五〇	一〇〇	一〇〇
樺太	一、〇〇〇	一、〇〇〇	三六、〇〇〇	三六、〇〇〇
總計	一二、六六二、〇〇〇		三八四、〇〇〇	

◆東京ヨリ各地方廳所在地ニ至ル里程

地方	地方廳所在地	里程	地方	地方廳所在地	里程
京都府	京都市	一〇里	島根縣	松江市	二六里
大阪府	大阪市	一八里	岡山縣	岡山市	二八里
神奈川縣	橫濱市	八里	廣島縣	廣島市	三四里
東京縣	神戸市	一六里	山口縣	山口町	三八里
兵庫縣	兵庫市	一四里	和歌山縣	和歌山市	三四里
長崎縣	長崎市	三〇里	德島縣	德島市	二九里
佐賀縣	佐賀市	三二里	愛媛縣	松山市	三二里
熊本縣	熊本市	三六里	高知縣	高知市	三四里
大分縣	大分市	三六里	福岡縣	福岡市	三三里
宮崎縣	宮崎町	三六里	香川縣	高松市	三一里
鹿兒島縣	鹿兒島市	三九里	高知縣	高知市	三四里
沖繩縣	那覇區	三九里	愛媛縣	松山市	三二里
北海道廳	札幌區	三九里	德島縣	德島市	二九里
千葉縣	千葉町	一里	靜岡縣	靜岡市	一六里
茨城縣	水戸市	一六里	愛知縣	名古屋市	二六里
栃木縣	宇都宮市	二六里	三重縣	津市	二六里
群馬縣	前橋市	二八里	奈良縣	奈良市	二六里
埼玉縣	浦和町	六里	和歌山縣	和歌山市	三四里
新潟縣	新潟市	二七里	滋賀縣	大津市	一二里
長野縣	長野市	二二里	岐阜縣	岐阜市	一二里
山梨縣	甲府市	一二里	靜岡縣	靜岡市	一六里
福島縣	福島市	三〇里	愛知縣	名古屋市	二六里
宮城縣	仙臺市	三〇里	三重縣	津市	二六里
岩手縣	盛岡市	三四里	奈良縣	奈良市	二六里
青森縣	青森市	三八里	和歌山縣	和歌山市	三四里
山形縣	山形市	三四里	滋賀縣	大津市	一二里
秋田縣	秋田市	三四里	岐阜縣	岐阜市	一二里
新潟縣	新潟市	二七里	靜岡縣	靜岡市	一六里
富山縣	富山市	二四里	愛知縣	名古屋市	二六里
石川縣	金澤市	二四里	三重縣	津市	二六里
福井縣	福井市	二四里	奈良縣	奈良市	二六里
鳥取縣	鳥取市	二四里	和歌山縣	和歌山市	三四里
島根縣	松江市	二六里	滋賀縣	大津市	一二里
岡山縣	岡山市	二八里	岐阜縣	岐阜市	一二里
廣島縣	廣島市	三四里	靜岡縣	靜岡市	一六里
山口縣	山口町	三八里	愛知縣	名古屋市	二六里
和歌山縣	和歌山市	三四里	三重縣	津市	二六里
德島縣	德島市	二九里	奈良縣	奈良市	二六里
愛媛縣	松山市	三二里	和歌山縣	和歌山市	三四里
香川縣	高松市	三一里	滋賀縣	大津市	一二里
高知縣	高知市	三四里	岐阜縣	岐阜市	一二里
福岡縣	福岡市	三三里	靜岡縣	靜岡市	一六里
佐賀縣	佐賀市	三五里	愛知縣	名古屋市	二六里
大分縣	大分市	三六里	三重縣	津市	二六里
宮崎縣	宮崎町	三六里	奈良縣	奈良市	二六里
鹿兒島縣	鹿兒島市	三九里	和歌山縣	和歌山市	三四里
沖繩縣	那覇區	三九里	滋賀縣	大津市	一二里
北海道廳	札幌區	三九里	岐阜縣	岐阜市	一二里
千葉縣	千葉町	一里	靜岡縣	靜岡市	一六里
茨城縣	水戸市	一六里	愛知縣	名古屋市	二六里
栃木縣	宇都宮市	二六里	三重縣	津市	二六里
群馬縣	前橋市	二八里	奈良縣	奈良市	二六里
埼玉縣	浦和町	六里	和歌山縣	和歌山市	三四里
新潟縣	新潟市	二七里	滋賀縣	大津市	一二里
長野縣	長野市	二二里	岐阜縣	岐阜市	一二里
山梨縣	甲府市	一二里	靜岡縣	靜岡市	一六里
福島縣	福島市	三〇里	愛知縣	名古屋市	二六里
宮城縣	仙臺市	三〇里	三重縣	津市	二六里
岩手縣	盛岡市	三四里	奈良縣	奈良市	二六里
青森縣	青森市	三八里	和歌山縣	和歌山市	三四里
山形縣	山形市	三四里	滋賀縣	大津市	一二里
秋田縣	秋田市	三四里	岐阜縣	岐阜市	一二里
新潟縣	新潟市	二七里	靜岡縣	靜岡市	一六里
富山縣	富山市	二四里	愛知縣	名古屋市	二六里
石川縣	金澤市	二四里	三重縣	津市	二六里
福井縣	福井市	二四里	奈良縣	奈良市	二六里
鳥取縣	鳥取市	二四里	和歌山縣	和歌山市	三四里
島根縣	松江市	二六里	滋賀縣	大津市	一二里
岡山縣	岡山市	二八里	岐阜縣	岐阜市	一二里
廣島縣	廣島市	三四里	靜岡縣	靜岡市	一六里
山口縣	山口町	三八里	愛知縣	名古屋市	二六里
和歌山縣	和歌山市	三四里	三重縣	津市	二六里
德島縣	德島市	二九里	奈良縣	奈良市	二六里
愛媛縣	松山市	三二里	和歌山縣	和歌山市	三四里
香川縣	高松市	三一里	滋賀縣	大津市	一二里
高知縣	高知市	三四里	岐阜縣	岐阜市	一二里
福岡縣	福岡市	三三里	靜岡縣	靜岡市	一六里
佐賀縣	佐賀市	三五里	愛知縣	名古屋市	二六里
大分縣	大分市	三六里	三重縣	津市	二六里
宮崎縣	宮崎町	三六里	奈良縣	奈良市	二六里
鹿兒島縣	鹿兒島市	三九里	和歌山縣	和歌山市	三四里
沖繩縣	那覇區	三九里	滋賀縣	大津市	一二里
北海道廳	札幌區	三九里	岐阜縣	岐阜市	一二里
千葉縣	千葉町	一里	靜岡縣	靜岡市	一六里
茨城縣	水戸市	一六里	愛知縣	名古屋市	二六里
栃木縣	宇都宮市	二六里	三重縣	津市	二六里
群馬縣	前橋市	二八里	奈良縣	奈良市	二六里
埼玉縣	浦和町	六里	和歌山縣	和歌山市	三四里
新潟縣	新潟市	二七里	滋賀縣	大津市	一二里
長野縣	長野市	二二里	岐阜縣	岐阜市	一二里
山梨縣	甲府市	一二里	靜岡縣	靜岡市	一六里
福島縣	福島市	三〇里	愛知縣	名古屋市	二六里
宮城縣	仙臺市	三〇里	三重縣	津市	二六里
岩手縣	盛岡市	三四里	奈良縣	奈良市	二六里
青森縣	青森市	三八里	和歌山縣	和歌山市	三四里
山形縣	山形市	三四里	滋賀縣	大津市	一二里
秋田縣	秋田市	三四里	岐阜縣	岐阜市	一二里
新潟縣	新潟市	二七里	靜岡縣	靜岡市	一六里
富山縣	富山市	二四里	愛知縣	名古屋市	二六里
石川縣	金澤市	二四里	三重縣	津市	二六里
福井縣	福井市	二四里	奈良縣	奈良市	二六里
鳥取縣	鳥取市	二四里	和歌山縣	和歌山市	三四里

◆各府縣人口及び世帶一覽

（大正九年十月一日現在國勢院實表）

府縣別	世帶數	人口總數	男の數	女の數	女百人に付男の數	人口密度
東京	一、〇三二、三三三	五、三六九、六三二	二、七一一、一一一	二、六五八、五二一	一〇二、一	二、四一〇
大阪	七八二、四一〇	三、七四九、四一〇	一、九一一、一一一	一、八三八、三〇〇	一〇四、一	五、一〇〇
神奈川	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
兵庫	四〇一、〇〇〇	一、九二六、〇〇〇	九六三、〇〇〇	九六三、〇〇〇	一〇〇、〇	一、九二六
長崎	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
佐賀	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
熊本	二八三、〇〇〇	一、三一五、〇〇〇	六五七、〇〇〇	六五八、〇〇〇	九九、八	一、三一五
大分	一八三、〇〇〇	八五一、〇〇〇	四二五、〇〇〇	四二六、〇〇〇	九九、八	八五一
宮崎	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
鹿兒島	二八三、〇〇〇	一、三一五、〇〇〇	六五七、〇〇〇	六五八、〇〇〇	九九、八	一、三一五
沖繩	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
北海道	一八三、〇〇〇	八五一、〇〇〇	四二五、〇〇〇	四二六、〇〇〇	九九、八	八五一
千葉	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
茨城	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
栃木	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
群馬	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
埼玉	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
新潟	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
長野	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
山梨	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
福島	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
宮城	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
岩手	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
青森	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
山形	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
秋田	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
新潟	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
富山	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
石川	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
福井	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
鳥取	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
島根	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
岡山	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
廣島	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
山口	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
和歌山	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
德島	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
愛媛	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
香川	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
高知	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
福岡	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二
佐賀	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
大分	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
宮崎	一四三、〇〇〇	六六四、〇〇〇	三三二、〇〇〇	三三二、〇〇〇	一〇〇、〇	六六四
鹿兒島	二四三、〇〇〇	一、一三二、〇〇〇	五六六、〇〇〇	五六六、〇〇〇	一〇〇、〇	一、一三二

天王寺（下部）

伊勢内宮

奈良三笠山

八幡製鐵所（福岡）

名島（福岡）

（佐賀）松原公園

堅田浮御堂

（四國）高松城

（紀州）田邊城ノ景

櫛島東本社

岡山城

香川県

◆陸軍常備團隊配備表

師團	旗團	聯（大）隊	合計	昭和十五年度	昭和十六年度	昭和十七年度
合計			二一三個			
第一（東京）	近衛	近衛歩兵第一（東京） 近衛歩兵第二（東京） 近衛騎兵（習志野） 近衛野砲兵（東京） 近衛工兵（東京） 近衛輜重兵大隊	一 一 一 一 一 一			
	第一	歩兵第一（東京） 歩兵第二（東京） 歩兵第三（東京） 騎兵第一（習志野） 野砲兵第一（東京） 工兵第一（東京） 輜重兵第一大隊	一 一 一 一 一 一 一			
	第一（東京）	歩兵第一（東京） 歩兵第二（東京） 歩兵第三（東京） 騎兵第一（習志野） 野砲兵第一（東京） 工兵第一（東京） 輜重兵第一大隊	一 一 一 一 一 一 一			
	第二（仙臺）	歩兵第四（仙臺） 歩兵第五（山形） 歩兵第二十九（仙臺） 騎兵第二（仙臺） 野砲兵第二（仙臺） 工兵第二（仙臺） 輜重兵第二大隊	一 一 一 一 一 一 一			
第二（東京）	第三（近衛）	歩兵第一（近衛） 歩兵第二（近衛） 歩兵第三（近衛） 騎兵第一（習志野） 野砲兵第一（東京） 工兵第一（東京） 輜重兵第一大隊	一 一 一 一 一 一 一			
	第四（名古屋）	歩兵第五（名古屋） 歩兵第六（岐阜） 歩兵第三十三（名古屋） 歩兵第三十四（津） 騎兵第三（名古屋） 野砲兵第三（名古屋） 工兵第三（名古屋） 輜重兵第三大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十四（姫路）	歩兵第十（姫路） 歩兵第十九（姫路） 歩兵第二十（姫路） 騎兵第十（姫路） 野砲兵第十（姫路） 工兵第十（姫路） 輜重兵第十大隊	一 一 一 一 一 一 一			
	第十（善通寺）	歩兵第十一（善通寺） 歩兵第十二（善通寺） 歩兵第四十三（善通寺） 歩兵第四十四（丸亀） 騎兵第十一（善通寺） 野砲兵第十一（善通寺） 工兵第十一（善通寺） 輜重兵第十一大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
第三（名古屋）	第三（名古屋）	歩兵第五（名古屋） 歩兵第六十八（岐阜） 歩兵第三十三（名古屋） 歩兵第三十四（津） 騎兵第三（名古屋） 野砲兵第三（名古屋） 工兵第三（名古屋） 輜重兵第三大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十（姫路）	歩兵第八（姫路） 歩兵第三十五（姫路） 歩兵第六十（姫路） 歩兵第六十一（姫路） 騎兵第十（姫路） 野砲兵第十（姫路） 工兵第十（姫路） 輜重兵第十大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十七（岡山）	歩兵第十（姫路） 歩兵第三十五（姫路） 歩兵第六十（姫路） 歩兵第六十一（姫路） 騎兵第十七（岡山） 野砲兵第十七（岡山） 工兵第十七（岡山） 輜重兵第十七大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
第四（大阪）	第七（大阪）	歩兵第八（大阪） 歩兵第三十七（大阪） 歩兵第三十八（大阪） 歩兵第六十七（大阪） 騎兵第四（大阪） 野砲兵第四（大阪） 工兵第四（大阪） 輜重兵第四大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十一（善通寺）	歩兵第十二（善通寺） 歩兵第四十三（善通寺） 歩兵第四十四（丸亀） 騎兵第十一（善通寺） 野砲兵第十一（善通寺） 工兵第十一（善通寺） 輜重兵第十一大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十（姫路）	歩兵第十（姫路） 歩兵第六十（姫路） 歩兵第六十一（姫路） 騎兵第十（姫路） 野砲兵第十（姫路） 工兵第十（姫路） 輜重兵第十大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十七（岡山）	歩兵第十（姫路） 歩兵第三十五（姫路） 歩兵第六十（姫路） 歩兵第六十一（姫路） 騎兵第十七（岡山） 野砲兵第十七（岡山） 工兵第十七（岡山） 輜重兵第十七大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十（姫路）	歩兵第八（姫路） 歩兵第三十五（姫路） 歩兵第六十（姫路） 歩兵第六十一（姫路） 騎兵第十（姫路） 野砲兵第十（姫路） 工兵第十（姫路） 輜重兵第十大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
第五（名古屋）	第三（名古屋）	歩兵第五（名古屋） 歩兵第六十八（岐阜） 歩兵第三十三（名古屋） 歩兵第三十四（津） 騎兵第三（名古屋） 野砲兵第三（名古屋） 工兵第三（名古屋） 輜重兵第三大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第九（金澤）	歩兵第六（金澤） 歩兵第三十一（富山） 歩兵第三十五（富山） 歩兵第七十六（金澤） 騎兵第九（金澤） 野砲兵第九（金澤） 工兵第九（金澤） 輜重兵第九大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第八（弘前）	歩兵第四（弘前） 歩兵第三十一（秋田） 歩兵第三十二（秋田） 歩兵第三十五（弘前） 騎兵第八（弘前） 野砲兵第八（弘前） 工兵第八（弘前） 輜重兵第八大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十七（岡山）	歩兵第十（姫路） 歩兵第三十五（姫路） 歩兵第六十（姫路） 歩兵第六十一（姫路） 騎兵第十七（岡山） 野砲兵第十七（岡山） 工兵第十七（岡山） 輜重兵第十七大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
第六（熊本）	第六（熊本）	歩兵第十一（熊本） 歩兵第二十三（鹿兒島） 歩兵第二十六（鹿兒島） 歩兵第四十五（都城） 騎兵第六（熊本） 野砲兵第六（熊本） 工兵第六（熊本） 輜重兵第六大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十二（小倉）	歩兵第十二（小倉） 歩兵第二十四（小倉） 歩兵第四十六（小倉） 歩兵第四十七（小倉） 騎兵第十二（小倉） 野砲兵第十二（小倉） 工兵第十二（小倉） 輜重兵第十二大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十八（久留米）	歩兵第二十三（八代） 歩兵第二十四（久留米） 歩兵第四十八（久留米） 歩兵第五十六（佐賀） 騎兵第十八（久留米） 野砲兵第十八（久留米） 工兵第十八（久留米） 輜重兵第十八大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十五（佐賀）	歩兵第四十六（佐賀） 歩兵第五十五（佐賀） 騎兵第十五（佐賀） 野砲兵第十五（佐賀） 工兵第十五（佐賀） 輜重兵第十五大隊	一 一 一 一 一 一			
第七（旭川）	第七（旭川）	歩兵第二十五（札幌） 歩兵第二十六（札幌） 歩兵第二十七（旭川） 歩兵第二十八（旭川） 騎兵第七（旭川） 野砲兵第七（旭川） 工兵第七（旭川） 輜重兵第七大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
第八（弘前）	第八（弘前）	歩兵第四（弘前） 歩兵第三十一（秋田） 歩兵第三十二（秋田） 歩兵第三十五（弘前） 騎兵第八（弘前） 野砲兵第八（弘前） 工兵第八（弘前） 輜重兵第八大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第二（千葉）	歩兵第十五（千葉） 歩兵第十六（千葉） 歩兵第二十一（千葉） 歩兵第二十二（千葉） 騎兵第二（千葉） 野砲兵第二（千葉） 工兵第二（千葉） 輜重兵第二大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十四（宮崎）	歩兵第二十一（宮崎） 歩兵第二十九（宮崎） 歩兵第五十八（宮崎） 歩兵第六十五（宮崎） 騎兵第十四（宮崎） 野砲兵第十四（宮崎） 工兵第十四（宮崎） 輜重兵第十四大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
第九（仙臺）	第九（仙臺）	歩兵第十七（仙臺） 歩兵第十八（仙臺） 歩兵第三十四（仙臺） 歩兵第六十四（仙臺） 騎兵第九（仙臺） 野砲兵第九（仙臺） 工兵第九（仙臺） 輜重兵第九大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十（宇都宮）	歩兵第十七（宇都宮） 歩兵第五十九（宇都宮） 歩兵第六十六（宇都宮） 歩兵第六十七（宇都宮） 騎兵第十（宇都宮） 野砲兵第十（宇都宮） 工兵第十（宇都宮） 輜重兵第十四大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十四（宮崎）	歩兵第二十一（宮崎） 歩兵第二十九（宮崎） 歩兵第五十八（宮崎） 歩兵第六十五（宮崎） 騎兵第十四（宮崎） 野砲兵第十四（宮崎） 工兵第十四（宮崎） 輜重兵第十四大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
第十二（高田）	第十三（高田）	歩兵第十五（新發田） 歩兵第三十六（高田） 歩兵第五十（高田） 歩兵第五十八（高田） 騎兵第十三（高田） 野砲兵第十三（高田） 工兵第十三（高田） 輜重兵第十三大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十二（小倉）	歩兵第十二（小倉） 歩兵第二十四（小倉） 歩兵第四十六（小倉） 歩兵第四十七（小倉） 騎兵第十二（小倉） 野砲兵第十二（小倉） 工兵第十二（小倉） 輜重兵第十二大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十九（久留米）	歩兵第二十三（八代） 歩兵第二十四（久留米） 歩兵第四十八（久留米） 歩兵第五十六（佐賀） 騎兵第十九（久留米） 野砲兵第十九（久留米） 工兵第十九（久留米） 輜重兵第十九大隊	一 一 一 一 一 一 一 一			
	第十五（佐賀）	歩兵第四十六（佐賀） 歩兵第五十五（佐賀） 騎兵第十五（佐賀） 野砲兵第十五（佐賀） 工兵第十五（佐賀） 輜重兵第十五大隊	一 一 一 一 一 一			

熱田神社

富士山遠望

（甲州）身延山本堂

靜岡縣

靜岡縣は、伊豆、大部分を管轄する◇交通機關及び同縣に接續して

長野縣

長野縣は、信濃國一國を管轄する◇交通機關及び同縣に接續して

山梨縣

山梨縣は、甲斐國一國を管轄する◇交通機關及び同縣に接續して

新潟縣

新潟縣は、佐渡國一國を管轄する◇交通機關及び同縣に接續して

石川縣

石川縣は、加賀、能登、越中三國を管轄する◇交通機關及び同縣に

富山縣

富山縣は、越中國一國を管轄する◇交通機關及び同縣に接續して

福井縣

福井縣は、越前國一國を管轄する◇交通機關及び同縣に接續して

◆海軍區劃

（第五海軍區ハ當分ノ內佐伯鎭守府ヲシテ管セシム）

（本州）風景之時風

新潟油田地

鎌倉幕府八幡宮

伊香保温泉

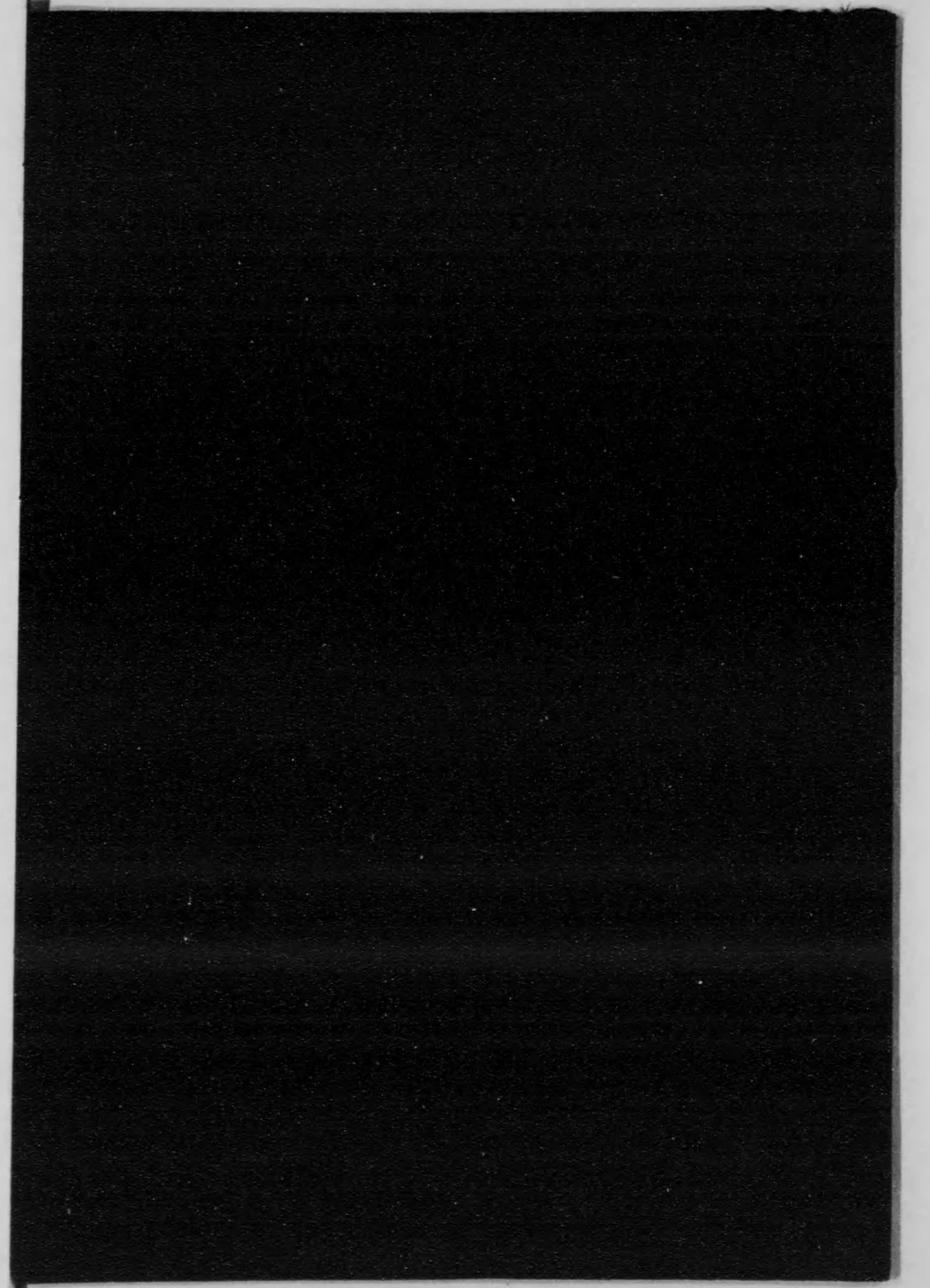
札幌公園

松島

福井縣

◆關東地方

東京府

武藏の中部、伊豆七島及び小笠原島を管轄する△交通機關として鐵道廳東京市中心に四方に延び且地方鐵道の市設されたる外、明治維新以來發達なること他に其比を見ず、今や東洋第一の發會となり△市内に於ける交通機關として電車、乘合自動車、市營電車、市營乘合自動車、市營地下鐵道、市營モノレール、市營バス、東京地下鐵道、東京高速度鐵道、東京急行電鐵、東京都交通局、京王帝都電鐵、小田急電鐵、東武鐵道、京成電鐵、東京都營バス、京浜

終